

# 八町コミュニティ

第 4 号

令和7年3月20日発行

八町小学校運営協議会

豊橋市八町通五丁目5

TEL 52-1184

## 旭町「6年生を送る会」

7月22日

- ① 子ども会（西谷美栄・伊藤文子）
- ② ボウリング交流とランチビュッフェ
- ③ 子どもは幼児合わせて20名
- ④ アピナボウル豊橋、ロワジールホテル・フォーシーズンズにて6年生の卒業を祝うとともに、町内の子どもたちの交流を深めた。



## 町内での思い出

令和六年～令和七年二月

### 鍛冶町「送別会・新入生歓迎会」

6年3月23日

- ① 子ども会（谷中郁美）他30名
- ② ボウリング大会と食事会
- ③ 子どもは16名
- ④ 新1年生から卒業する6年生と一緒に岩屋キャノンボウルでボウリングをした後、公民館で食事会をして交流した。



- ① 子ども会「豊橋祇園祭」6年7月19日
- ② 西八町青年・子ども会15名
- ③ 祇園祭の町内練込前後に、豪華賞品のくじ引き大会と、子ども会による親子の懇親ランチを実施した。
- ④ 子どもは約10名
- ⑤ 子ども神輿は小学生だけでなく中学生も参加して行った。



### 西新町「節分豆まき」

7月2月1日

- ① 青年団（山田佳奈・富田亜矢子）約10名
- ② 西新町公民館で節分と鬼祭りの始まりを知らせる会として、青年団が子どもたちにお菓子やもちを投げてみんなで楽しむ会
- ③ 子ども約20名



### 5丁目1区「子ども神輿」

7月2月11日

- ① 自治会（配島紗苗）他15名
- ② 鬼祭りの日に子ども神輿を実施。自治会役員や組長が中心になり警備をする中、幼児から中学生の子どもたちが集い、神輿を担いで町内の方と交流した。
- ③ 約20名



### 談合町「夏まつり」6年8月25日

- ① 自治会（吉見正樹）他100名
- ② 子ども向けにスパーボールすくい、スイカ割り、花火大会、大人向けバーベキュー、みんなでカレーライス、最後はビンゴゲーム
- ③ 子どもは約35名
- ④ 昭和57年から43年続く伝統行事。談合遊園地・集会所で町民が一緒になって4時～8時まで楽しいひと時を過ごす。



### 旭・旭本町合同「豆まき会」

7月2月1日

- ① 旭子連・子ども会（原田和政）15名
- ② 鬼祭り前の恒例行事。豆やお菓子をまく。小学生のみならず幼児の参加も多数ある。
- ③ 子どもは幼児合わせて50名
- ④ 旭本町高齢住宅の会場いっぱいになり、お祭りに向けて大いに盛りあげた。



令和7年3月に実施された行事報告につきましては次号に掲載します

## 第二回 学校運営協議会

令和六年十一月二十八日

(一部抜粋)

## (1) 八町サマーチャレンジの総括について

昨年度からの変更点

- ① 一・二年生は保護者送迎で参加可能にした。
  - ② 読書感想文・読み聞かせの日を設けた。
  - ③ 開催日を五日から十日に増やした。
  - ④ 児童クラブからの参加を可能として、参加を呼びかけた。
  - ⑤ 八町サポーターとして中高大學生へも参加をよびかけた。
- 台風の影響で最後の二日間がなくなり、残念であった。
- 低学年は二時間続けることが難しい子もいて、本読みやレクリエーションなどに切り替えた。サポーターには学習支援だけでなく、いろいろな対応をしてもらった。
- 読書感想文のアドバイスは「感想文の書き方」の資料があったので役立った。
- 参加者が増えてきてよいことだが、今後利用教室や、八町サポーターの確保など考えていかなければならない。

## 第三回 学校運営協議会

令和七年二月十三日

(一部抜粋)

## (1) 八町小学校の教育活動の評価について

## 適した学び方・確かな学力

- 「家庭学習」について、保護者の評価が低いのは不安の表れではないか。
- 子どもは自分ではやっていると思っているが保護者の見方ではもの足りなさを感じている。
- 親はわが子が家庭学習に自主的に取り組んでいるかというとうとして疑問に感じてしまう。
- 学校としては、保護者会や懇談会などの場を活用し、進度に合わせた目安を示したり、その子にあった学習についての話をしたりしている。
- 一斉の課題(宿題)をなくした取組が二年経過するので子どもたちの「私の勉強法」や勉強時間・勉強内容のアンケートを実施し、紹介するのもよいのではないか。
- A組と一緒に英語を取り入れた体育をやったり、「SHOWCASE」の発表会を開催したりして英語に慣れ・親しむ活動が全校体制ででき、とてもよい。



## 豊かな心とよい人間関係

- 挨拶は大切なのもっとできるようになるといい。しかし、強制してやらせるといいうのはどうかと思う。
  - 縦割り活動のおかげで、団の様子を見ても、上級生はリーダーとして意識をもって行動している。
  - 十人以上の通学班の人数は多いと思う。
- 体力向上と健康・安全**
- 学校は三十分放課の新設や、けが防止の取り組みなどよく頑張っている。体力作りなどはもっと家庭が積極的に取り組むべきではないか。

- 体力作りによいのもっと学校体制で縄跳びに取り組んではどうか。
- 食べ物も大いに病気やけがにも関係しているので、食育を大切にしてほしい。

## 専門性・組織力と教師集団

- 子どもの評価を見ても、先生はよく頑張っている。もっと自信を持ってやってほしい。
  - 授業後、職員室で電話連絡をしている場面をよく見かける。けがやトラブルなどがあったときや、ちよつと気になったことがあれば保護者に電話連絡などしていると聞き、きめ細やかに対応をしていると思う。
  - 保護者や子どもの相談については、先生たちだけでなく守秘義務もわかっている方(民生委員など)に気軽に話せるような機会を作ってもらえるといい。
- 家庭・地域との連携**
- 八町サポーターをもっと活用してほしい。子どもと関わると大人も元気をもらえる。
  - 地域の人とのふれあいは今後ますます大切になる。いろいろな機会を通してつながりを作っていくしてほしい。



# 人・ひと・ト

図書ボランティアの皆さんの活動についてお話を聞きました。

## 活動日について

木曜日、一か月に2〜3回ですが、1時から2時45分まで活動をしています。現在、登録している方は40名を超えています。参加日については、本人の希望を聞いて無理のない範囲で、都合のつく日に参加してもらっています。

## 活動内容について

### (1) 司書さんの手伝い

司書さんと連携して新刊本に関する登録やラベル貼りなどの作業や貸し出した本の入れ替えをしています。



司書さんと本の修理

### (2) 図書室の掲示物の作成と展示

図書室の壁面や本棚の上などに季節に合わせて作成した掲示物を貼り付けたり、置いたりしています。また、教科書に関連した本を探して展示したり、新刊本や人気のある本などの紹介コーナーを作ったりしています。



鬼祭りの掲示物



新刊本の紹介

### (3) 本の修理

貸し出しから戻ってきた本の傷んだ箇所をシールで貼ったり、カバーをかけ直したりしています。



### 図書ボランティア参加者の声

#### (1) 参加年数

1年目から長い方は19年目の方もみえます。子どもが卒業されても引き続きお手伝いに来ていた方も見えます。

#### (2) 参加されたきっかけ

知り合いの方から声をかけてもらって参加した方が多いです。また、ボランティア募集の案内を見たり、子どもが入学するタイミングで関心をもったりして参加された方もいます。

#### (3) 参加してよかったこと

- ・ 自分子どもだけでなく学級や学校の子どもたちの様子などを見ることが出来ます。
- ・ 地域の方と知り合いになれます
- ・ 先輩ママさんたちとのいろいろな会話も楽しいです。

- ・ 作業中の会話で他学年のいろいろな情報や、子育てについてのアドバイスもいただけます。
- ・ いろいろな本の情報を司書さんから教えてもらえて自分にとっても勉強になります。
- ・ いろいろな飾りを作る作業などが楽しくて、自分の癒しにもなっています。

#### (4) 子どもたちに伝えたいこと

- ・ 本を読むことで、自分の世界を広げたり、興味の幅を広げたりしてほしい。
- ・ 映像と違う自分の想像力で読む楽しさを味わってほしい。
- ・ 多くの人の協力でできている展示物や推薦図書コーナーもあります。ぜひ図書室に来てください。



準備室での作業

#### (5) その他

- ・ 都合のつく日に一度様子を見学に来てください。
- ・ 絵本の交流など楽しい交流もできるといいですね。



おはなしのへや

年4回、本の読み聞かせを行っています。



八町サマーチャレンジ

サポーターに勉強を教えてもらいました。



1年餅つき体験

老人クラブ連合会の皆様がお手伝いしてくれました。



2. 3年農業体験（春、秋、冬）

サポーターとして多くの保護者の方が一緒に作業をしてくれました。



4年消防団体験（11月）

八町分団の方が、消防活動について教えてくださいました。



習字の授業

地域の方が、筆づかいを教えてくださいました。

地域と共にある八町小学校の今 ①  
ありがとうございます！ 八町サポーターの皆様



## あなたも八町サポーターになりませんか

家庭科や書道、クラブ活動（昔遊びやスポーツ）の補助も大歓迎です！



①下のQRコードを読み取って質問に、答えていきます。名前、連絡先などを入力するフォームになっています。



※最後に必ず送信を押してください。  
これで完了！

②「eメッセージ」アプリの登録をお願いします。学校やコーディネーターからの連絡が届きます。  
ア. 右のQRコードを読み込む  
イ. ウェブサイトを開く  
ウ. 団体コードと登録用コードを入力する



団体コード hacchousyou  
登録用コード BThPui

➡ スマホが苦手、QRコードがよくわからないという方は、「八町サポーターになります！」と小学校の教頭へご連絡ください。（Tel52-1184）